竹本節子客員教授による声楽特別講義

1. 日 時 : 2025年 5月12日(月) 17:00 ~ 20:15
2. 場 所 : F434 聴講 学内のみ可
3. 対象学生(必修) : 歌唱表現特別研究受講生
4. 講師紹介 : 竹本 節子 氏

瑞々しく深く豊麗な声と繊細な表現力、高度な歌唱技術で絶大な支持を誇るメゾ・ソプラノ。オペラ『カルメン』、二期会『シンデレラ』、『サムソンとデリラ』等のタイトルロールでは、充実した演唱で多くの期待に応え絶賛された。

新国立劇場オペラ『アラベッラ』『神々の黄昏』『さまよえるオランダ人』『ルチア』『フィガロの結婚』『アンドレア・シェニエ』『エヴゲニー・オネーギン』等では、確かな音楽性と豊かな表現力でメゾ・ソプラノ、アルトの役柄を演じ、聴衆を魅了している。

他国内の数多くの劇場でのオペラ公演における歌唱でも高い評価を得ている。コンサートではガリー・ベルティニ、ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー、エリアフ・インバル等世界的な多くの著名指揮者と共演し、信頼を得ている。数多くの宗教曲や、『第九』、シェーンベルク『グレの歌』、ワーグナー『ヴェーゼンドク歌曲集』、モーツァルト／ドヴォルザーク／ヴェルディ『レクイエム』等のアルト独唱者として高い評価を得ている。

殊にマーラー交響曲『第2番復活』、『3番』、『8番千人の交響曲』、『嘆きの歌』、『大地の歌』『リュッケルトの詩による歌曲集』は、完成度の高い演奏で深い感動を与えている。

『題名のない音楽会』『NHK-FMリサイタル』『NHKニューイヤールコンサート』『NHKBSプレミアムクラシック倶楽部竹本節子メゾ・ソプラノリサイタル』(北米ジャパンチャンネルにて複数回再放送)他、公演をメディアで度々放送されている。

大阪音楽大学客員教授。東京二期会会員。

5. 講 義 概 要 :

山田美樹(大学院2年) J.Massenet 《Manon》 Je marche sur tous les chemins
中島ゆき(大学院2年) C.C.Saint-Saëns 《Samson et Delila》 Mon cœur s'ouvre à ta voix
小松大祐(大学院2年) G.Rossini 《Guglielmo Tell》 Resta immobile
久保美琴(大学院2年) G.Puccini 《Madama Butterfly》 Un bel dì,vedremo
木村桜子(大学院2年) G.Puccini 《Turandot》 Signore,ascolta!
小田裕香(大学院2年) V.Bellini 《La Sonnambula》 Ah! non credea mirarti...ah! non giunge
臼井大樹(大学院2年) G.Rossini 《La Cenerentola》 Sì, ritrovarla io giuro
ピアノ:岡本佐紀子(本学非常勤講師)